

2015年8月27日

サイエンス・パレット『食』 お詫びと訂正

本書の記述に間違いがございました。
謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正申し上げます。

ページ	行	誤	正
71	5行目	…は、体の組織の 構造単位 で、アミノ酸と…	…は、体の組織を 構成したり、細胞のさまざまな活動を行う物質 で、アミノ酸と…
137	後から3行目	…21世紀初頭に 比べ68億人増加 することは、ほぼ間違いない…	…21世紀初頭の 68億人に比べ、増加 することはほぼ間違いない…
185	下段 「中華料理店 症候群」の 4行目～	…があり、症状の大部分はしばらくすると消失したが、中華料理を食べた後のこのような症状が、中華料理症候群とよばれる。米国の中華料理店で、グルタミン酸ナトリウム（MSG）がよく使用されたことから、「グルタミン酸ナトリウム症候群」の名称も使われる。俗にMSGが原因とされたが、MSGは中華料理以外でも広く使用される調味料で、食事後に発生するいろいろな原因による症状の総称と考えられ、現在では、MSG だけ が原因という説は否定されている。	…があり、症状の大部分はしばらくすると消失したが、中華料理を食べた後のこのような症状が、中華料理症候群とよばれた。米国の中華料理店で、グルタミン酸ナトリウム（MSG）がよく使用されたことから、「グルタミン酸ナトリウム症候群」の名称も使われた。俗にMSGが原因とされたが、MSGは中華料理以外でも広く使用される調味料で、 CRS は食事後に発生するいろいろな原因による症状の総称と考えられ、現在では、MSGが CRS の原因 だ という説は否定されている。